

ひがしうら

議会だより
12月定例会



— TOPICS —

P2～5 \特集①・②/

地域クラブ参加者の
みなさんに聴きました

P6～8 こんなことが決まりました

P12～18 町政を問う！一般質問

裏表紙 地域クラブをもっと詳しく！

地域で支える子どもたちのスポーツ・文化活動(町内3中学校)

→関連記事 P2～5

特集

①

スタートから1年

ひがしうら

地域クラブってどう？

少子化の影響により、学校の活動(部活動)だけでは、自分の趣向や可能性を模索できる環境が年々減少しています。新しいことへのチャレンジや普段取り組んでいる活動ができる機会の一つとして令和5年9月より、「ひがしうら地域クラブ」がスタートしました。

「ひがしうら地域クラブ」とは？

中学校で行われている部活動とは別に、教育委員会が運営し、地域の方々が指導者となって活動する新しい形のクラブです。

地域クラブってどう？

やったことがないことに
チャレンジできる！

和を大切にし、剣道に親しんでほしいと思い、練習は楽しく、充実感も持てるよう工夫しています。



指導者／剣道
神谷秀明さん



バスケットボール
北部中学校(1年)
樋川八雲さん

中学校にはバスケがなく、学校では陸上をしています。



指導者／バスケットボール
島田良輔さん

子どもと大人が楽しんでやっています。指導者として子どものやりたいことに応えられるスタンスで取り組んでいます。

自由にいろんな楽器を吹ける
時間を作っています。



指導者／吹奏楽【北部中学校】
久保山貴司さん 山口遥花さん 上田和彦さん

子どもたちも指導者
も楽しくやってます。



指導者／
吹奏楽【西部中学校】
山崎千聡さん

ここに注目！

クラブは参加申込すればどのクラブにも自由に参加できるので、所属中学校にはない種目にもチャレンジできます。指導者も楽しく・親しんでもらいたいとの気持ちが感じられました。



北野興地議員

地域クラブ参加方法など詳しくは裏表紙へ！

どんな地域クラブがあるの？



卓球クラブ
(東浦中学校 飛翔館)



剣道クラブ
(東浦中学校 飛翔館)



バスケットボールクラブ
(東浦中学校 体育館)



ハンドボールクラブ
(東浦中学校 体育館)



サッカークラブ
(東浦中学校 グラウンド)

地域クラブってどう？

もっと上手になれる



指導者/バレーボール
中山真紀さん

それぞれに合ったやり
りたい練習ができます。

指導者が多
いので指摘
してくれます。

剣道
東浦中学校(2年)
鈴木柚衣さん

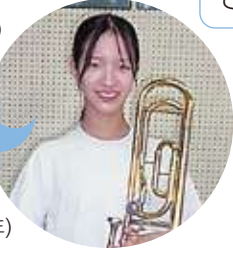


一人で練習できるし、指導者の
練習方法も違っていい感じです。

吹奏楽
東浦中学校(2年)
村瀬真心さん

指導者が
すごい。

吹奏楽
東浦中学校(2年)
藤村紗羽さん



バスケットボール
東浦中学校(3年)
久米日菜さん



クラブの練習レベル
が高い。部活を引退し
ても参加しています。

地域クラブってどう？

地域クラブこうだといいな



ハンドボール 北部中学校(1年、2年)
山添蒼真さん 市川隼さん 浅井恒平さん

所属中学校にない、いろんなス
ポーツが体験できます。活動
時間が被っていて、参加できな
いのでなんとかしてほしい。



指導者/ハンドボール
浅田潤一さん

地域クラブを小
学生から大人ま
で参加できる場
にしてほしい。地
域・生涯スポーツ
につなげる場に
なってほしい。

指導者/サッカー
戸張威人さん

地域クラブってどう？

他校生と交流できる

地域の大人とかか
わりが持てるこ
ろがいいところ。

学校を飛び越え
てできることが
素晴らしい。



指導者/
吹奏楽【東浦中学校】
新美佳三さん



指導者/野球
杉本匡彌さん

ここに注目！

指導員への報償金は3人分が予算化されています。
ボランティアで参加している指導者もいるそうです。

＼質問しました！／(令和6年9月定例会)

Q 指導者の増員はどのような場で検討をするのか。

A 指導者が集まる機会を設け、現状や要望を聴き、
慎重に検討したい。



間瀬宗則議員

ここに注目！

自由参加なので毎回違う
メンバーなんてことも？
他校生とはもちろん、地
域の大人と交流できるこ
とも魅力のひとつです。



赤川操恵議員

令和6年★NEW★
10月から始動！

総合文化クラブ (各地区コミュニティセンター)



吹奏楽クラブ
(西部・北部・東浦中学校)



バレーボールクラブ
(北部中学校 体育館)



軟式野球クラブ
(北部中学校 グラウンド)



柔道クラブ
(北部中学校 武道場)

ひがしうらの未来 こうだといいな

地域をよく知るみなさんに日常や学校生活で感じる、「こうだといいな」取材しました！

みなさんの「こうだといいな」を安全で活気や魅力のあるまちづくりに生かしてまいります。あわせて町の取り組みも紹介していますので、みなさんも参加してみてください！



東浦町こうだといいな

公共施設を利用しやすく



卓球 東浦中学校(2年)
濱岸健太さん

中学校の理科室と美術室にエアコンをつけてほしいです。

武道場に冷暖房設備をぜひお願いします。



指導者／柔道
松永 淳さん

体育館等にクーラーが欲しいです。

バスケットボール
東浦中学校(2年)
島田咲実さん



サッカー 東浦中学校(3年)
渡邊了介さん、西原悠生さん

グラウンドの水はけを良くしてほしいです。人工芝やウォーターサーバーが欲しいです。



指導者／卓球
浅岡正和さん

試合会場として使う町体育館の環境改善をしてほしいです。エアコンの設置、観覧席が狭く、保護者が座る場所がないので、対策が必要です。

飛翔館にエアコンをつけてほしい。建て替えてほしい。



卓球 東浦中学校(1年)
斎藤緒心さん、斎藤千祥さん、竹内莉夏さん、櫻井心葉さん



ここに注目！

夏場のクラブ活動では暑さが課題となるため、体育館等へのエアコン設置の要望が多くありました。

＼公共施設を考える！／

公共施設の再配置計画が策定されました。モデル事業の森岡地区拠点施設では、勉強会や住民を主体としたワークショップが開催されています。



北野興地議員



詳しくは
ホームページで

東浦町こうだといいな

もっとお店が欲しい
—欲しいのはこんなお店！—

飲食店やカラオケ等遊ぶところがもっと欲しいです。

気軽に入ることができて、勉強できるカフェが欲しいです。



バレーボール 北部中学校(2年)
山端藍葉さん 中村優生さん



吹奏楽 北部中学校(2年、3年)
岩本璃音さん、蛸原きらさん、新海和奏さん、角谷咲来さん

近く買い物をする場所がない。いろいろな施設がもっとあればいいな。



吹奏楽 西部中学校(2年、3年)
矢澤凜さん 大木清歌さん



野球 東浦中学校(3年)、西部中学校(3年)
久米純平さん 三輪涼介さん 小西将貴さん

スポーツできる施設や気軽に入れるお店(古着屋等)が欲しいです。

ここに注目!

もっと自宅の近くに気軽にはいれるお店や遊べる施設があるとうれしいですね。

＼東浦町内の飲食店のガイドマップを作成しています！／

時間があるときに、ぜひ町内のお店を巡って、お気に入りを見つけてください！



東浦町
飲食店ガイド
ひがしうらメシ!



杉下久仁子議員

ここに注目!

道路は身近なインフラ施設として、生活に欠かすことができません。歩行者や自転車利用者が安全に利用できるものであるべきですね。



久松純志議員



＼フィックスマイストリートで安全な道路に!／

フィックスマイストリートは、道路や水路等の損傷、草刈り等の問題をスマートフォンで投稿できるアプリです。投稿された写真とコメントは町に共有することができます。

横断歩道に信号機をつけてほしいです。



剣道
北部中学校(2年)
古賀大翔さん



剣道
北部中学校(2年)
荒川大地さん

危険な歩道があります。

自転車通学の時草が当たるので、草刈りしてほしい。



柔道 北部中学校(1年、2年)
松永望愛さん 船津悠叶さん

ここに注目!

東浦町こうだといいな

自然環境を守る

自然を増やして、環境を良くしてほしいです。



ハンドボール
東浦中学校(1年) 齋藤寛斗さん

東浦町こうだといいな

安全な道路に

今回この特集の取材をする中で、自然がたくさん好き等の声を多くいただきました。町内に残る自然を残して、共存して暮らせるよう、さまざまな活動が行われています。

＼自然に親しむことから

はじめましょう!／

於大公園、東浦自然環境学習の森、東浦町高根の森では、自然と触れ合うイベントも開催されています。



間瀬宗則議員

12月定例会

11月29日～12月19日

東浦町の
こんなことが決まりました

全会一致で決定した案件

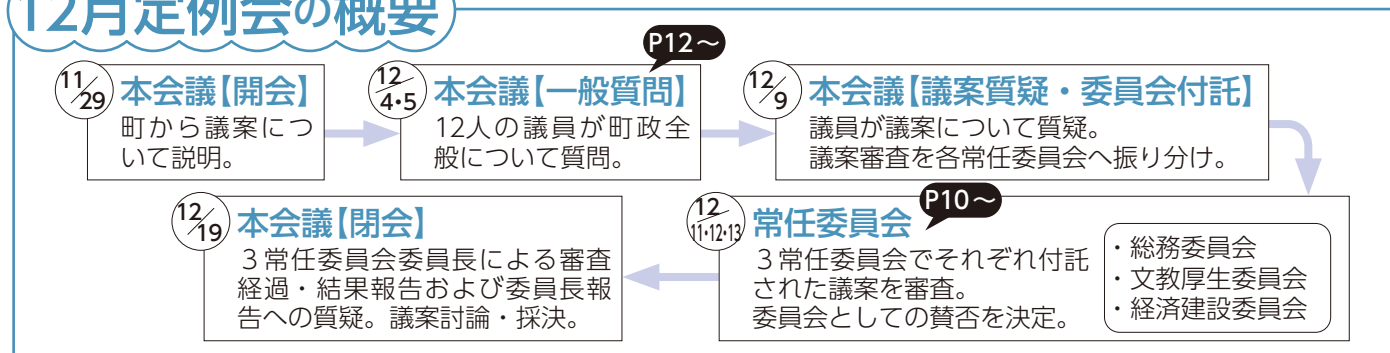
議案番号	議案名	結果
同意 5・6	人権擁護委員の推薦について	同意
報告10	損害賠償の額の決定及び和解について	
報告11	工事請負契約の変更について（於大公園再整備工事（6－1））	
承認9	令和6年度東浦町一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
議案52	東浦町産業振興施設条例の廃止について	可決
PickUp 2 議案53	令和6年度東浦町一般会計補正予算（第10号）	
議案54	令和6年度東浦町土地取得特別会計補正予算（第1号）	
議案55	令和6年度東浦町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	
議案56	令和6年度東浦町水道事業会計補正予算（第2号）	
議案57	令和6年度東浦町下水道事業会計補正予算（第2号）	
議案58	工事請負契約の締結について（於大公園再整備工事（6－2））	
議案59	指定管理者の指定について（東浦町総合ボランティアセンター）	
議案61	令和6年度東浦町一般会計補正予算（第11号）	
—	議員派遣（11月29日、12月19日）	

賛否が分かれた案件

議案 番号	議 案 名	結果	親和会					清流会				公明党東浦	東浦 農業会	市民 クラブ	無所属 （7人）	森 靖広	
			鏡 味 昭史	山 下 享司	間 瀬 元明	前 田 明弘	大 川 晃	北 野 興地	三 浦 雄二	水 野 久子	間 瀬 宗則	久 松 純志	秋 葉 富士子	赤 川 操恵	山 田 眞悟	杉 下 久仁子	長 坂 知泰
議案45	東浦町教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案46	東浦町職員定数条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案47	東浦町部制条例及び東浦町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案48	東浦町副町長の定数を定める条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案49	東浦町学校体育施設の開放に関する条例等の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案50	東浦町手数料条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案51	東浦町税条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案60	指定管理者の指定について（東浦町中央図書館）	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

※「議」は議長（採決に加わらない）、○は賛成、●は反対

12月定例会の概要



PickUp 1

公共施設の 使用料を見直しました

P8に討論
P10に関連質問

使用料等の料金算定の基準を作成。行政サービスの利用者と非利用者間の公平性を確保することが目的。使用料が大幅に増える場合は、激変緩和措置で段階的に見直す。

総務委員会で否決されたが、本会議で可決。

Q どの程度の増収を見込んでいるか。

A 令和5年度の利用実績を基に計算し、増収見込み額は約950万円。

Q 本町の料金について
の考えは。

A 施設の維持管理に必要なコストに着目して、使用料算定する方法を採用した。

Q 新たに料金を徴収するものを激変緩和措置の対象から除く理由は。

A 利用者と非利用者の公平性の観点から、新たに徴収する使用料は、新規の使用料とするため、激変緩和措置の対象外とした。



▲施設使用料が変更となる文化センター

Q 利用時間1時間当たりの考え方は。

A 社会体育施設の利用開始時刻は正時の貸館にしている。利用開始時刻を正時および30分とする
ことで、より細やかなサービスを提供できると考える。システム設定の検証を行い、実施時期は年度替わり等がふさわしいと考える。

PickUp 2

こども未来部 子育てと教育を一元化

多様化する行政課題等に迅速かつ柔軟に対応し、より効率的・効果的な組織とするため、大規模な機構改革を行う。関連する部制条例の改正と「こども家庭センター」設置に向け、補正予算が計上された。

Q こども未来部設置の
ねらいとメリットは。

A ねらいは、子育てと教育を結びつけることで、子どもの育ちを一貫して行うこと。また「こども家庭センター」を設置し、すべての妊産婦、子育て世代、子どもの包括的な相談支援等を切れ目なく行うことができる。

乳児から社会に出るまでの広い範囲で、子どもの育ちをフォローできることが利点。

Q こども家庭センター
の開設準備に係る経費の内訳は。

A 事務用の椅子、文書収納庫等の購入と電話や看板等の設置である。場所は保健センター内事務



▲こども家庭センターは保健センター内に設置されます

所西側の部屋を予定。
Q スケジュールは。

A 令和7年4月の開始に向け準備を進める。

Q 支援員等の配置は。

A センター長や統括支援員等は、機構改革の中で人事異動の内示に沿って準備を進める。

PickUp 3

中央図書館指定管理者を更新

指定管理者制度運用方針に基づき、指定管理者を改めて公募し、選定した。
これまでの指定管理者を更新して、指定管理期間を3年から5年へ変更した。

Q 指定期間を5年に
変えた理由とメリットは。

A 指定管理者の更新に係る職員の事務コストが軽減できるため。

長期のメリットは、質の高い人材育成が可能となること。継続して働くことで職員の本町への理解が深まる。小中学校や町内施設との人間関係が
つくられ学校等との連携事業を円滑に進めることができる。

Q 選定の評価項目である提案事業内容は。

A 4つの提案があった。
①図書館システムの更新で、カードレス化、非来館のWEB利用登録に対応。②ゾーニングの実施。1階のゆめらびコー



▲ゾーニングが実現すれば、一層居心地のよい空間に

賛否討論

※要約してあります

議案第49号 東浦町学校体育施設の開放に関する
条例等の一部改正について

定例会最終日に5会派が賛成・反対の討論を行いました。その主な内容を紹介します。

この議案の概要

公共施設の使用料を改めるための条例改正。

料金算定や料金改定時期の考え方が未整理だったので、見直し基準を策定し、現状の行政サービスのコストをもとにした料金にすることで、行政サービスの利用者と非利用者の公平性の確保を図る。

※総務委員会審議では否決されましたが、本会議では可決となりました。



賛成

積極的に減免を活用する等で
誰もが使いやすい施設に

庶民倶楽部 山田 眞悟 議員

公共施設を使った利用者が施設にかかる経費を支払う「受益者負担」の原則は、全国共通。本町の保育園の給食費無償化や、18歳までの子ども医療費無料化等の施策と、施設の利用料を同一に扱うのは「公平・平等」の原則からかけ離れている。利用者に負担を求めなければ、施設非利用者を含む納税者全員が負担することになる。

適切な負担は求めつつも、社会的に支援が必要な方たちには、積極的に減免を活用する等、誰もが使いやすい施設にしていけることを町当局に求めて、賛成とする。



賛成

増収目的ではないので
減免措置を強く要望し賛成

親和会 大川 晃 議員

本改正は、結果として施設利用料の値上げとなる。施設の維持管理に必要なコストに着目して、使用料を改めて算定する、知多3市2町で採用されている方法を採用。受益者負担の考え方を鑑みれば妥当な方法だと判断。

体育室空調設備料が新たに加わることで、利用者が空調を使用せずに体調を崩すことは、あってはならないため、減免措置を強く要望する。徴収期間を夏期と冬期と分け、夏期28℃、冬期18℃と基準温度を設ける。その温度設定を変更して利用する団体から徴収するのはどうか。施設利用者への周知が遅れないこととし、賛成。



賛成

民意を反映した「基準」と
町民参画の「審議会」の導入を

町民ファーストの会 長坂 知泰 議員

総務委員会で反対とした理由の1点目は、一般の使用料見直し基準には民意の反映が一切無く、重要事項も基準に盛り込まれ、条例の上位に基準が位置付けられている点である。これに対応するため「審議会」の導入を求める。2点目は、町民への政策的配慮が欠けていると判断したためである。

本会議では、採決態度を賛成とした。議案内容は使用料の変更で、施設使用料自体は近隣市町と比較しても同等又は安価と思われる。町長より積極的に減免を適用させるとのことから、町民負担の救済は可能と判断したものである。



賛成

使用料の見直しは理解するが、
柔軟な対応と丁寧な周知を

清流会 三浦 雄二 議員

公共施設使用料の料金算定の基準を作成した上で、行政サービスの公平性を確保する目的で見直しをすることについては理解する。しかし、ふれあいセンターの体育室空調設備等、今まで使用料を徴収していない施設は、激変緩和措置の対象とするよう求めたが、しないということ総務委員会では反対した。

本会議で町長より減免措置を充実するとの説明があり、住民の健康づくりや生きがいづくり等、減免の運用を積極的に行うとの発言があったことから、柔軟な対応と丁寧な周知の意見を付して、賛成する。



反対

誰もが利用しやすい
料金設定が

日本共産党ひがしうら 杉下久仁子 議員

今回の改定は、必ずしも大幅な引上げではないが、新たに空調設備使用料が設定され、初めから1時間当たり1650円と高額。また類似の施設では、空調設備使用料を徴収しないところもある。「所得に関係なく誰もが利用しやすい料金設定か」「公平性はどうか」と疑問が残る。

次に見直し基準の考え方で2点意見する。

①「利用者と非利用者の負担の公平性の確保」は所得のある人が利用するとの発想につながりかねず、公共性が損なわれる心配がある。
②コスト計算で、建物にかかる減価償却費を含むことは負担の偏りが出ると考える。

11/17
㊤

防災訓練に参加しました！

森岡小学校で行われた総合防災訓練では、煙体験や初期消火の体験だけでなく、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、常に使いながら新しいものを補充する「ローリングストック」についても学びました。災害発生時に、落ち着いて行動するためには、平時からの準備が大切です。日頃からの防災意識を持ち、情報収集等に努めてまいります。

議会
トピックス

GIKAI TOPICS

定例会だけじゃない！
議会の動きようこそ東浦町へ！
4つの議会が視察来庁

議長、副議長および文教厚生委員長が歓迎あいさつを行い、緒川小学校職員、環境課職員、トーエイ株式会社、議会広報特別委員が丁寧に説明を行いました。

10/1
㊤

埼玉県戸田市

視察内容

緒川小学校

10/30
㊤

千葉県野田市

視察内容

緒川小学校

11/5
㊤

茨城県日立市

視察内容

議会だより

11/7
㊤

長野県茅野市

視察内容

メルカリShops



傍聴席の耳と目

傍聴された方にアンケート

傍聴された方にアンケート用紙を配付し、ご意見・ご感想を聞きました。今定例会では28名に回答いただきました。一部を要約して紹介します。

社会勉強で参加しました。口頭だけでなく画像等で分かりやすく説明できないかな。

マスクをして答弁されている方は、聞き取りにくかったです。皆さんの視線でいろいろと感ずることが多かったです。

いつになったら傍聴席のパネルが取り払われるの？光が反射し状況が分かりづらい。

ご意見を受けて
変えました！

傍聴席のパネルは防犯対策のため設置しており、取り払う予定はございません。傍聴の方に設置理由が分かるよう明記いたしました。



本会議中継を求めます。一般質問だけでは議会中継をやっているとは言えません。最終日の討論採決が大事！

防災の件を聞きました。SNSができる若い方、健常者への対応に感じました。年配の方、障害のある方へも、安心して災害に備えられるよう対策をお願いしたいです。

ぜひ傍聴いただき
アンケートにご協力ください！

いただいたご意見・ご感想は、議会事務局だけでなく、議員と町当局にも共有しております！次の定例会日程は裏表紙でご確認ください！

常任委員会

3分限会で徹底調査

こんなことを聞きました

常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

総務委員会

総合計画、財政、税務、庁舎管理、交通安全、防災、防犯カメラ啓発、広報、コミュニティ、選挙等に関すること

文教厚生委員会

学校教育、保育園、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者・障がい福祉、保険・年金等に関すること

経済建設委員会

道路、河川、バス、防犯灯、ごみ、環境、農業、消費生活、観光、建築、都市計画、公園、上下水道、戸籍等に関すること

総務委員会

条例一部改正 公共施設使用料 大幅に見直しへ

これまで公共施設や設備の使用料等の統一的な基準がなかったとして、見直し基準による改正条例が提案された。人件費や維持管理費等のコストと利用面積や稼働率から算出され、3年または5年ごとに改定予定。

Q 体育室空調設備使用料（1時間当たり1650円）が新たに加わる。

使用者の負担を考慮し激変緩和措置^①を実施する考えは。

A 激変緩和措置は例外的なもの。今まで徴収していなかった点を考慮し、新しい施設が建設された場合と同様に対象としない。

Q 料金が高く、活動できない状況となる心配があるが見解は。

A 利用方法によって、減免制度を積極的に検討していく。

Q 市場原理に基づき、料金の設定で、稼働率が高い施設は高く、稼働率の低い施設は低くする考えは。

A 今回の見直しは、施設の需給に



▲空調設備使用料が新設される藤江コミュニティセンター

基づくものではない。利用者と非利用者の公平性を図る目的で、施設の維持管理コストをベースに稼働率を考慮した計算方法とした。

Q 受益者（利用者）がすべてのコストを負担するのではなく、誰もが使いやすい施設となるよう配慮する考えは。

A 公益性の高い施設は利用者がすべて負担しないよう、受益者負担割合を設定し一部のコストを除外している。

Q 住民への説明の機会が少ないことへの見解は。

A 金銭徴収に関する改正はパブリックコメント^②の対象ではない。ただし、説明の場をまったく設けないことは適切でないと考え、住民懇談会の形式で行った。

条例制定 東浦町教育に関する事務 を町長部局へ移管

条例制定の理由は。

A 機構改革で「こども未来部」が子育てと教育を一括して所管し、子どもの育ちを一貫して支援できる体制を整えるため。

教育委員会から移管する効果は。

A 生きがい活動の一つである生涯学習も含めて、全世代型の福祉を推進できる。

条例一部改正 部制条例の一部改正で 業務が効率的・効果的に

Q 地域創造部について、文化財と観光を合わせた理由と効果は。

A 文化財と観光の連携を強化するため。歴史文化を観光資源に結びつけ、魅力を町内外に発信できる。



▲名称だけでなく、場所も変わる予定
(写真は令和6年12月時点のもの)

語句
説明

- ①激変緩和措置…制度改正で住民等への急激な変化を予防する目的で、自己負担の割合を段階的に上げ、円滑に新たな制度へ移行するための施策
②パブリックコメント…行政機関が政令や省令等の法律のルールや計画等を決める時に原案を公開し、住民からの意見を求める制度

文教厚生委員会

一般会計
補正予算

障害者福祉サービス等 利用者が増加中

サービス利用に必要な相談支援を行う障害者福祉サービス費800万円余と障害のある方が自立した生活や地域社会へ移行するための訓練を行う社会参加促進事業費1億1千万円余をそれぞれ増額補正。

Q 補正理由は。

A 自立生活希望者の地域生活への移行が進み、日中活動の利用が増えたため。

Q 今後の見込みは。

A 多様な人材の社会参加が推進され、身近な地域での支援が重要視されている。そのため、増加を見込んでいる。



▲多様な人材が能力を発揮できる社会に

Q 当初予算で増加分を見込めないのか。

A 当初予算は、作成時点のサービス利用量と前年度実績から計上。

障害特性等で、各サービス量が異なり、増加分を正確に見込むのは困難。見込めない部分は、実情に合わせる。見込めない部分に、実情に合わせる。見込めない部分に、実情に合わせる。

一般会計 補正予算 安心して通える 小学校に

Q 小学校施設整備費施設修繕料129万円余の具体的な内容は。

A 令和7年度、森岡小学校に肢体不自由の児童が入学予定。手すりの新設と既存の手すりを2段に増設する。まずは、活動が多い最低限の箇所に設置する予定。

Q 森岡小学校以外で同様の児童生徒の入学予定はあるのか。

A 現時点では、森岡小学校のみで、他の小中学校への入学予定はない。



▲すべての児童が通いやすい森岡小学校に

経済建設委員会

一般会計
補正予算

町道吉田線の歩道を広げ 安全を確保します

社会資本整備総合交付金交付率が要望の約4割と大きく減少。予算不足のため、半田市土地開発公社^①に委託して用地買収を行う。



▲町道吉田線の歩道を広げます

Q 歩道整備と道路の車線変更の完了時期は。

A 村木神社の交差点から東の未整備区間は、まとまった用地が取得できた区間から順次工事を行う。他事業の進捗や国の交付金の内定状況、用地買収の進捗により異なるが、令和9年度を目標に事業を推進していく。

Q 当初予算計上分と債務負担行為との関係性は。

A 当初予算で用地買収を予定して

いたが、交付金の交付状況を考慮し、半田市土地開発公社に委託して用地買収の予定。8年度に当該事業の予算化と交付金を充当しながら、公社から買戻しする。

工事請負
契約締結

小さな子も伸びのびと さらに於大公園が進化！

於大公園再整備工事第2弾は幼児用遊具、噴水広場、おもしろサイクル広場、ファミリートイレ・更衣室、大屋根の工事を行う。

Q 令和7年度の工事に週休2日制を導入した場合、対象となるか。

A 本工事は対象外。週休2日制工事を実施する場合は、設計金額の算出方法が異なり、予定価格が変わる等、入札条件の公平性が保たれない。したがって、制度導入後に入札公告を行った案件から対象とする。



▲再整備工事が進む於大公園

語句
説明

①土地開発公社…地域の秩序ある整備に必要な公有地となる土地等の取得と造成その他の管理等を行う地方公共団体

一般質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な事柄について、議員が提言も含めて町に考えを聞きます。

今回の一般質問で、あなたの生活に関わる内容はありますか？



16人中12人が登壇

町政を問う！

一般質問

12月4日・5日

📺 YouTube にて議会映像 配信中！



各議員の記事に掲載の二次元コードを読み込むと、その議員の一般質問の様子を動画でご覧いただけます。ぜひ、ご視聴ください！

CONTENTS

健康・福祉

- ・香害や化学物質過敏症について
北野 興地 P13
- ・遠隔操作ロボット、OriHime (オリヒメ) の活用について
大川 晃 P14
- ・更年期世代の健康相談の取組みを
赤川 操恵 P16
- ・地域共生社会の実現に向けた支援の考えは
久松 純志 P18

くらし

- ・2025年度以降に予想されるマイナンバーカードの一斉更新への備えとマイナ保険証解除について
杉下久仁子 P13
- ・住民サービスについて
三浦 雄二 P15
- ・資源ごみの分別について
赤川 操恵 P16
- ・「指定地域共同活動団体制度」による地域活性化を問う
長坂 知泰 P16
- ・なぜないの、東浦に！
間瀬 元明 P17

まちづくり

- ・東浦町公共施設再配置計画を住民本位で進めるには
杉下久仁子 P13
- ・東浦の歴史と文化財の活用で町の魅力発信を！
間瀬 宗則 P14
- ・「公共施設再配置計画～東浦中学校移転検討」を問う
長坂 知泰 P16
- ・東浦町公共工事の平準化！
間瀬 元明 P17
- ・森岡地区のまちづくりについて
山田 眞悟 P18

子育て・教育

- ・コミュニティ・スクールの推進及び地域組織の活性化について
大川 晃 P14
- ・町立保育園の保育士について
三浦 雄二 P15
- ・公立保育園の「手ぶら登園」について
森 靖広 P15
- ・スクールソーシャルワーカーについて
秋葉富士子 P17
- ・中学・高校生の居場所について
秋葉富士子 P17
- ・森岡・森岡西保育園の今後の運営について
山田 眞悟 P18

安全・安心

- ・歩行者の交通安全対策は大丈夫ですか！
間瀬 宗則 P14
- ・自転車に関する道路交通法改正について
本町での認識と課題は
森 靖広 P15

その他

- ・機構改革による住民サービス向上への期待を込めて
北野 興地 P13
- ・職員や部署に対する表彰制度導入について
大川 晃 P14
- ・食い止める、町職員の退職者！
間瀬 元明 P17
- ・機構改革がもたらす行政の効率化と働き方改革について
久松 純志 P18
- ・町長の中央官庁へのトップセールス活動にエールをおくります。
山田 眞悟 P18

Q 現状の保育園数維持する考えは



すぎしたく に こ
杉下久仁子
議員



A 集約、民営化の方向で検討

Q 公共施設がどう変化するか知ってもらい、まちづくりへの参画、住民本位で進めることの認識は。

A 多くの方に「自分ゴト」「みんなゴト」として認識され、意見を聴きながら進めることが重要と認識している。

Q 町営藤江住宅は2033年度、町営半ノ木住宅は2038年度までに廃止とある。現時点でも入居者へ説明し意見を聴く取り組みを。

A 耐用年数がきても、すぐに退去を求めるものではない。移転時は、個別の事情に合わせ柔軟に対応し、アンケートを通じて意向を伺う。

「無保険扱いとならないために」

Q 森岡地区には森岡保育園と森岡西保育園がある。延べ床面積削減ありきの集約化ではなく、現状の保育園数を維持する考えは。

A 今後、子どもの人数が減るにも関わらず現状を維持することは、保育士不足や施設維持費の課題の改善にはつながらないと考える。



▲集約化、民営化が検討されている
森岡保育園・森岡西保育園

2園は集約する方向で考え、民間事業者の活用を視野に検討している。

Q マイナンバーカード一斉更新で役場窓口の混雑が予想される。マイナ保険証利用者が、更新できずに無保険扱いとならない取り組みは。

A 有効期限が切れた後でも3カ月間は、引き続き利用が可能。その間に、各保険者の職権により「資格確認書」を交付するため、切れ目なく保険診療が受けられる。

Q この時期の機構改革^①の理由は



きたの こうじ
北野 興地
議員



A 住民サービスの早期向上

Q 機構改革の目的とこの時期に行う理由は。

A 目的は、多様化する行政課題やニーズに迅速・柔軟に対応し、より効率的・効果的な組織とするため。

理由は、住民サービスの向上を可能にする組織を早期に構築するため。

Q 住民のメリットは。

A ふくし文化部は、「地域共生社会」実現への体制整備、生涯学習も含めた全世代の福祉を推進する。

こども未来部は、子どもの包括的な相談支援等を行う「こども家庭センター」を設立、乳児から社会に出るまで広範囲をフォローできる。

地域創造部は、歴史文化を観光資源に結び付け、町の魅力を町内外に発信できる。

まちづくり部は、未来を見据えた都市デザインを進め、公共交通を整備し、より良い生活環境を提供したい。



▲香害啓発ポスター
(出典：消費者庁ウェブサイト)

Q 各部課等の名称変更で困惑する住民のため、総合案内の設置を。

A 令和5年度末から、庁舎入口付近にインターホンを設置し、問い合わせができること等から、総合案内ブースを整備する予定はない。

「香害^②や化学物質過敏症^③について」

Q 香害や化学物質過敏症の症状等を認知してもらうために教職員、児童生徒と保護者へのアンケートを要望するが、見解は。

A 香害に限定したアンケートは実施していない。アレルギー等の調査を基に、ケースごとに配慮の在り方や対応方法を判断している。

語句説明

①機構改革…業務内容や課の名称等を変更する等して組織体制を再編すること ②香害…香水、柔軟剤等のにおいて不快感や健康被害が誘発されること
③化学物質過敏症…化学物質に接触することで、頭痛や倦怠感等の症状があらわれる疾患

Q コミュニティ・スクールとは



おおかわ あきら 議員



A 学校運営協議会を設置した学校

Q コミュニティ・スクールの理念は。

A 学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組み、保護者や地域の声を生かして、地域と一体で特色ある学校づくりを進めていくこと。

「子どもは家庭で育ち、学校で学び、地域で伸びる」。子どもの健全育成は、家庭・学校・地域が協働して行なうもの。

家庭で心も体も、のびのびと成長させる。学校で思いやりの心・仲間と協力する姿勢・困難を乗り越える逞しさ・自ら学ぶ力等を身に付ける。地域は、家庭・学校への支援だけでなく、子どもをさらに伸ばす重要な役割を担っており、子どもが活躍できる場を多く設けることが必要。

学校と教職員は、日頃から地域に顔を出し、地域住民と共に地域で活躍する児童生徒を応援すべき。

コミュニティの形態は、時代により変化しても、地域が絶好の学びの場となるように環境を整備していく。

Q 地域コーディネーターの役割は。



▲コミュニティ・スクールとロボット「オリヒメ」のイメージ

A 地域と学校のつなぎ役。各学校から推薦を受け、教育委員会が委嘱。

一職員・部署への表彰制度

Q 表彰制度の現状は。

A 平成28年度に導入したが、対象が減少し、令和元年度に廃止した。

遠隔操作ロボット

Q Online(オリヒメ)①

自分の分身として、外の世界の人と交流できる「オリヒメ」活用は。

A 行動制約解決の可能性はあるツールだが、情報が少ない。今後の動向を注視して行く。

Q 歴史文化財の活用で魅力発信を



ま せ むねのり 間瀬 宗則 議員



A 案内板等の設置を検討する

Q 文化財を紹介する「東浦文化財ガイドマップ」は、地図に場所を示し見やすいが、現地に案内板や説明板を設置する考えは。

A 現地に案内板等がない文化財は設置を検討しつつ、町ホームページを充実させ、文化財を活用したにぎわいづくりや町の魅力発信に努める。

Q 誰でも場所がわかるように統一された「デザインの案内板等の設置を提案するが、見解は。

A 更新する際には、文化財の案内板であることが一目でわかる統一なデザインの設置に努める。

Q 令和10年に「於大の方生誕500年」を迎えるが、記念行事の考え

は。

A 高年齢者や視覚障がい者の方が安全に横断するための重要な手段。必要と思われる箇所への設置を県公安委員会に要望する。

Q 音響式信号機②設置の必要性は。

A 高年齢者や視覚障がい者の方が安全に横断するための重要な手段。必要と思われる箇所への設置を県公安委員会に要望する。



▲東浦文化財ガイドブック 東浦町郷土資料館(うのはな館)

と、担当課はどこになるのか。

A 本町の魅力を町内外にPRできる絶好の機会と捉え、関係自治体と共に検討。機構改革後は(仮称)観光交流課が記念行事を担当する予定。

一歩行者の交通安全対策を！

Q 夜間でも横断歩道を認識できる「照明付き横断歩道標識」は、球替えをしないと聞く。横断歩道の照明がない場所の視認性を高めるために、交通安全灯を設置する考えは。

A 管理者の県公安委員会は、順次球替えを行っているとのこと。交通安全灯は、現地の状況を確認し、設置を検討する。

語句説明

① Orihime(オリヒメ)・・・生活や仕事環境、入院や身体障害等の「移動の制約」を克服し、「その場にいる」ようなコミュニケーションを実現するロボット
② 音響式信号機・・・歩行者信号が青になったことを知らせる誘導音が出る信号機

Q 住民への接遇に関する教育は



みうら ゆうじ
三浦 雄二
議員



A スキルアップ教育をしている

Q 全職員に対し接遇に関する教育は具体的にどのような教育をしているか。

A 日常で、職場の先輩や上司による職場内研修を行っている。また、新規採用職員を対象とした、町主催の接遇研修と知多5町職員研修協議会主催の接遇研修を実施している。

Q 日本語を話せない外国の方への対応は。

A 外国人相談員を3人雇用している。

Q 家族等身近な方が亡くなった際の「おくやみ窓口」^①利用件数は。

A 令和6年8月1日の試行開始から12月3日までで71件の利用があった。

事前に書類が用意されていることや、移動することなく一度で手続きができる点について、評価をいただいた。

① 町立保育園の保育士について

Q 保育園の保育士の配置は、国の定める配置基準に基づいているのか。

A 国は、令和6年に幼児教育・保育の質の向上として、保育士の配置基準を見直した。4・5歳児を30人から25人に、3歳児を20人から15人に改善。さらに、7年度以降、1歳児を6人から5人への見直しを進めるとしている。

しかし、保育士の人材確保が困難で配置できないことを想定し、当面は従前の配置基準による運営も可能。本町も、保育士確保が困難で、従前の配置基準で運営している。



Q 公立保育園の手ぶら登園は



もり やすひろ
森 靖広
議員



A 紙おむつのサブスク^②を準備中

Q 近年普及している「おむつのサブスク」を検討しては。

A 令和7年4月から「おむつのサブスク」の導入準備を進めている。

Q 午睡用「布団の貸し出しや、コットのサブスク」の導入検討は。

A コットは、床の冷たさや埃から子どもを守り、衛生的な環境を保つことができる。しかし、フレームがある分、保管場所の確保が課題で導入検討はしていない。

Q 最近、使用済み紙おむつを資源化できる。今回の「紙おむつサブスク」と一緒に使用済み紙おむつの再生利用を検討しては。

A 国でも、使用済み紙おむつの再生利用の促進に向け検討が進められて

【紙おむつ】サブスクのメリット
【保護者のメリット】
・紙おむつの名前を書かなくてよい
・登園時手荷物の減少
・ロッカーへ紙おむつの補充手間がなくなる
【保育士のメリット】
・紙おむつの交換枚数を気にしなくてよい
・保護者へ紙おむつの枚数の声掛けしなくてよくなる

いる。可燃ごみの減量、資源循環型社会の構築等にも資する取組みであるため先進自治体、国の動向等を注視していきたいと考える。

② 自転車の道路交通法改正について
Q 町民全体への啓発活動は。

A 町ホームページや町公式「＼＼」で周知するとともに、令和6年11月9日に開催した東浦町産業まつりで、中高生中心にチラシを200部配布。

Q 自転車を観光資源としている新城市は、歩行者や車両との接触リスク軽減を図っていると推測される。コミュニケーションを取ってみては。

A 新城市は、車道外側線上に矢羽根型路面標示を設置している。活用できる事例がないか確認していく。



車道外側線上に矢羽根型路面標示

▲東浦町と姉妹都市新城市の取り組み事例

語句説明 ①おくやみ窓口…1つの窓口で、亡くなった方に関する役場内の手続きができる。完全予約制的に料金を支払い利用するコンテンツやサービスのこと ②サブスク…サブスクリプションの略。月・年単位で定期

Q 更年期世代の 相談窓口設置を



あかがわ みさえ
赤川 操恵
議員



A 保健センターの健康相談で

Q 本町には婦人科の医院がなく、特に更年期世代の相談窓口が不足していると考えるが、見解を伺う。

でが3655kg。

A 近隣市町に婦人科や総合病院があり、相談窓口不足の認識はない。

しかし、一人で悩む方が一定数いると思われる。まずは、身近な相談窓口を周知し、適切な支援につなげることが必要。

Q 他市町の取り組みを伺う。

A 総合的な健康相談の中で更年期世代の相談に応じている。愛知県では、「女性の健康相談」として助産師が応じている。

「資源ごみの分別について

Q 現状の紙類の分別の仕方は。

A ①新聞②雑誌・広告・ボール紙③段ボール④紙パック⑤ミックスペーパーの5種類。

Q ミックスペーパーの回収量は。

A 令和5年6月から6年3月までが4009kg、6年4月から10月ま

現状	変更案
①新聞	①新聞・折込チラシ
②雑誌・広告・ボール紙	②本・雑誌
③段ボール	③段ボール
④紙パック	④紙パック
⑤ミックスペーパー	⑤ミックスペーパー (①から④以外の汚れていない紙類)

▲より分かりやすい分別区分で
ごみ減量と資源循環を推進

Q ミックスペーパーの回収量について、本町の見解を伺う。

A 回収量は増えているが、想定ほど伸びていない。分別のしやすさ、わかりやすさが課題と考え、分別区分を①新聞・折込チラシ、②本・雑誌、③段ボール、④紙パック、⑤①から④以外の汚れていない紙類(ミックスペーパー)の5種類に変更。

「汚れていない紙類で迷ったらミックスペーパー」に分別していただき、更なるごみの減量と資源循環の推進を図りたい。

Q 指定地域共同活動 団体制度を！

A 各地区コミュニティ会長と協議

指定地域共同活動団体制度を問う

Q 地方自治法に「指定地域共同活動団体制度」が導入された。本町の見解は。

A 本制度は、今後人口減少や少子高齢化等で、地域社会を取り巻く環境が一層厳しくなるとして、これまでに自治体が担ってきた住民生活に関わる事務、公共サービスを地域の多様な主体と連携、協働していくものである。

本制度の使用は自治体が判断し、条例で定めることとなっている。必要性や活用の是非、適用範囲、課題等を十分に検討する必要があると考えている。

Q 「コミュニティ組織への本制度の活用について、本町の見解は。

A 本町のコミュニティ組織も加入率の低下、スタッフの高齢化や担い手不足という諸問題に直面し、支援と対策が急務である。

制度活用により、法的根拠を持つ活動を支援できる。また随意契約^①



ながさか ともやす
長坂 知泰
議員



で本町の事務の委託、行政財産の貸付けも可能となり、コミュニティ関連施設の管理運営も可能となる。

今後、各地区コミュニティ会長とも協議を重ねていきたい。

「東浦中学校移転検討」を問う

Q 「建設地」や「施設規模」等の骨格の決定は、令和6年度内か。

A 6年度に検討を進めている基本構想では「東浦中学校移転敷地」「導入機能」を定める予定。

敷地内の建物配置や施設規模等の詳細は、7年度から策定予定の基本計画で定める予定である。

①随意契約…競争の方法によらないで、地方公共団体が任意に特定の相手方を選択して締結する契約方法

Q なぜないの、
東浦に！



あきばもと
間瀬 元明
議員



A 旅券発行事務は県の対応が適切

Q 近隣市町で、本町のみが県の旅券センターで申請等を行っていることへの見解は。

A 運営コストや、令和5年度の申請件数が、住民の約2.8%の利用にとどまっていることから、実施を見送っている。

Q 近隣市町と共同発給事務実施の場合の費用負担の見込額は。

A 半田市クラシティブスポートセンターへの参加を仮定した場合、負担金は500万円～600万円程度。



▲東浦にない旅券センター

①「東浦町公共工事の平準化」

Q 工期の平準化の考えは。

A 年度当初から工事に着手できるような工期を柔軟に設定し、工事発注担当課と財政課が緊密な連携を取りながら取り組む。

Q 国や県の発注工事は、原則週休2日制だが、本町の見解は。

A 令和7年4月の導入に向けて準備を進めている。

②「食い止める、職員の退職者！」

Q 職員の希望しない部署への配属は、モチベーション維持に影響すると思われるが、見解は。

A 配属の意図や役割を明確に伝えモチベーションの維持や向上に取り組んでいる。

Q 町内在住の職員の割合への見解は。

A 割合は43・9%。災害時等に遅滞なく参集できるよう、町内や近隣市町に在任していることは重要と考えている。

Q 中学・高校生の
居場所づくりを



あきばふじこ
秋葉富士子
議員



A 多様な居場所の確保・充実

Q 安全で緩やかな中学・高校生の居場所づくりを提案するが、見解は。

A 家庭や学校でない場があることは、子どもの健全育成に非常に有意義。今後はこれまでに以上に、自治体と民間の連携が重要だと考えている。中学・高校生世代の多様な居場所の選択肢の確保・充実に努めていく。

Q コミュニティセンターを学習の場として開放する事業を開始した経緯、内容、実績は。

A 「図書館は遠いため、コミュニティセンターで学習できる場を設けてほしい」と意見があり、試行した。



▲学習の場となっている
地区コミュニティセンター

その後「平日夜間にも設けてほしい」との意見を受け、令和6年11月11日から平日夜間・休日に開放している。

内容は、コミュニティセンターの1室を他の利用予約がない場合に、学習室とするもの。8月の利用者は、延べ18人だったが、11月は延べ80人にのびった。

③「スクールソーシャルワーカー」

Q 本町の小中学校の相談体制は。

A 学級担任が学期ごとに1回、すべての児童生徒に教育相談を実施する。相談しにくい場合は、養護教諭等の教員、心の健康相談員、スクールカウンセラーやごともと親のほつとラインを通じて相談できる。

Q 本町のスクールソーシャルワーカーの課題は。

A ネグレクトやヤングケアラー等の問題は表面化しにくい。複合的な課題の把握、福祉的知見・技術に基づく課題解決に向けて、更なる体制の強化が課題と考えている。

語句
説明

① 工事の平準化…工事の施工時期による業務量のばらつきを均一化すること

② スクールソーシャルワーカー…学校等の教育現場において、児童生徒が生活の中で抱えているさまざまな問題の解決を図る専門職

Q 地域共生社会 実現への支援は



ひさまつ ただし
久松 純志
議員



A 支援が必要な方々の早期発見

Q 高齢者単身世帯等で孤立している方の把握方法は。また対応は。

A 緊急時や平時の見守りのため、「高齢者あんしんカード登録」を782人がしている。

登録者を民生委員が訪問、町高齢者相談支援センターが相談を行い、関係機関と連携して支援。未登録者は、コミュニティソーシャルワーカー^①が地域に出向き、把握し支援機関につなげている。

Q 認知症予防施策や家庭支援は。

A 令和2年6月に「東浦町認知症にやさしいまちづくり推進条例」を制

定。福祉センターで「認知症力フェ」を開催し、脳トレや回想法、健康マージャン等の活動をしている。

地域に理解者が増え、認知症の方やその家族が安心して日常生活を営むことができるよう、認知症サポーター等の登録者を増やしていきたい。

Q 生活支援サービス等を推進できる人材の養成は。

A 「ひがしうらおすそわけ隊」養成講座、「ボランティア市民活動者養成講座」を開催し、活動へとつがるよう支援。

Q 子どもを地域で育てることは、地域共生社会実現の一番大切な要素と考えるが、見解は。

A 地域の一人ひとりがサポーターとして、子育て家庭を応援し、つながり、支えていくことがとても大切。

【その他の質問】

機構改革がもたらす行政の効率化と働き方改革について



▲地域共生社会のイメージ

Q 森岡地区の まちづくりは

A 小学校を中心に施設を拠点化

Q 公共施設の複合化・集約化の基本計画は。

A 各地区の小学校を中心とし、学校教育、子育て、学習・交流、福祉機能に加え運動機能、消防、防災機能ができる限りまとめて拠点化する。

Q 森岡地区拠点施設敷地の確保は。

A (仮称)東浦南部土地区画整理組合準備委員会へ、森岡小学校に隣接する土地区画整理事業^②。地内に約1万㎡の確保を依頼。公共用地を盛り込んだ計画を策定してもらっている。

Q 小学校・保育園等を集約化・複合化の方針だが、全体敷地面積は従来と比較してどうなるか。

A 現在面積は3万7千㎡。新整備想定敷地面積は3万2千㎡となる。

一森岡・森岡西保育園今後の運営

Q 森岡・森岡西保育園を再配置する場合、運営は民間事業者を含めて検討するか。

A 民間が保育事業を行う場合、運



やまだ しんご
山田 眞悟
議員



営・施設整備に対し、国や県からの補助があり、町の財政負担が軽減される。再配置をする場合、民間事業者の活用を視野に検討したい。

一町長のトップセールスにエールを

Q 重要課題や要望をパンフレットにし、各省庁を足繁く回る町長の姿に感激する。これまでの手ごたえは。

A 関係市町と国への要望活動に参加。単独でも各省庁へ出向き、国施策の動向や本町の課題を意見交換。現時点で解決した課題はないが、国が方針変更をする案件もあり、成果の表れであると感じている。



語句
説明

①コミュニティソーシャルワーカー…地域社会で支援を必要とする人を見つけ、本人の生活環境や人間関係を考慮しながら困りごとを解決に導く専門職
②土地区画整理事業…都市空間を形成する手法。地区内の土地所有者等が土地を提供し、道路、公園等の用地や事業費を得るために利用して、公共施設を整備する。

委員会レポート―視察報告―

3 常任委員会で県外行政視察を実施しました。

空き家対策と自治体ライドシェア

石川県能美市

能美市の空き家は773件。特定空家等は9件、うち4件は所有者が解体、3件は略式代執行※、2件は略式代執行予定。

空き家等の解消と土地の流通のため、「空き家寄附受け補助事業」を開始。所有者から寄付を受け、市が第三者に流通させており、斬新である。※略式代執行：所有者等が特定不能場合、行政が措置すること

石川県小松市

夜間のタクシー不足を解消するため、「小松市ライドシェア」を令和6年2月より運行を開始した。運行日は木・金・土曜日、運行時間帯は17時から24時、運賃はタクシー料金の80%、ドライバーム額報酬は約7万円。東浦町のニーズに合致したライドシェアやデマンド交通を早い段階で導入できるように研究を深めていきたい。

R6.7.2 大和市



県外視察

文教厚生委員会

R6.7.3 伊勢原市



おひとりさま支援と孫育て支援を調査

神奈川県大和市

増加が見込まれる高齢独居者の支援先進地で「終活支援事業」「おひとりさま支援事業」を実施している。クイズやイベントを活用した終活支援や、漫画等を使った「生活お役立ちガイド」等、参考となる取り組みが多かった。「人生の最期をいかに安心して迎えられるか」という市の姿勢は、学ばべきものがあると感じた。

神奈川県伊勢原市

新生児訪問等での母親の声を受けて、平成30年から「はじめての孫育て教室」を開催している。内容は、オリエンテーション、子育ての今昔クイズ、マタニティブルーと産後うつ、沐浴実習等である。現在は年2回実施し、両親、祖父母からも好評を得ている。子育て世代にとっても、祖父母世代にとっても、有効な事業であると感じた。

連携協定・DXと地震・津波等災害対策

ソフトバンク株式会社

本町と包括連携協定が締結されたことから視察。社内でのパーレスを実現。クラウド上の文書が確認できる体制で、テレワークが可能。

モビリティサービス企業の紹介では、町運行バス「つ・ら・ら」を併用したデマンド交通、災害対応や出張期日前投票ができるマルチタスク車両の導入で、住民サービスが向上できると感じた。

静岡県沼津市

南海トラフ地震で大きな被害が想定される沼津市の災害対策を調査。津波到達時間が極めて短い地域だからこそ「人的被害の最小化」を目標に取り組んでいる姿勢が強く感じられた。また、意識の高さから防災訓練・避難訓練災害情報共有システム、被災者支援システムの導入に多くの時間をかけていると説明を受けた。

R6.10.7 能美市



県外視察

経済建設委員会

R6.10.8 小松市



R6.10.23 ソフトバンク株式会社



県外視察

総務委員会

R6.10.24 沼津市





ひがしうら地域クラブを もっと詳しく紹介します！

当初の5種目から
続々と新規クラブが
スタートしています！

●クラブの種類・活動日・活動場所

クラブ名	活動日	活動場所
サッカー	日曜日	東浦中学校 グラウンド
ハンドボール	日曜日	東浦中学校 体育館
バスケットボール	土曜日	東浦中学校 体育館
剣道	土曜日	東浦中学校 飛翔館 ※北部中学校(武道場)の場合あり
卓球	日曜日	東浦中学校 飛翔館
柔道	土曜日	北部中学校 武道場
軟式野球	土曜日	北部中学校 グラウンド
バレーボール	土曜日	北部中学校 体育館
吹奏楽	土曜日	東浦中学校 多目的室 北部中学校 音楽室 西部中学校 音楽室
総合文化 (月単位で内容は変更)	土曜日	地区コミュニティセンター等 (内容により変更)

●対象

東浦町立中学校に通学する中学生、その他
東浦町内に居住しているすべての中学生

●参加料 月額1000円

●活動日時

週1回、土日の午前9時から正午

●申込み 随時受付

Sgrum (スグラム) アプリをダウンロードし
て申込み

地域クラブ 会員募集

見学はいつでも可能！

詳細はホームページ
でご確認ください。



※活動は毎週必ず行われるわけではありません。
詳しくはホームページで確認してください。

今年定例会では、役場の
機構改革の条例改正案を
審議しました。令和7年
4月からは、「こども未来
部」等メッセージを込め
た斬新な部、課、係名と
なりますので楽しみです。
また、使用料、手数料
見直しの条例改正案も、
本会議や総務委員会では
慎重に審議しました。行政
サービスの公平性を確保
するための改正にご理解
をお願いします。
地域クラブを特集しま
した。取材にご協力いた
だいた皆様に感謝申し上
げます。

編集後記

■議会だよりに掲載され
た写真を差し上げます
(本人が写っている場
合に限る)。
ご希望の方は、議会事務
局にお申し出ください。

■議会広報特別委員会

委員長 前田 明弘
副委員長 間瀬 宗則
委員 北野 興地
委員 久松 純志
委員 赤川 操恵
委員 杉下久仁子



3月定例会開催予定

日付	内容
2月28日(金)	議案の上げ・説明
3月5日(水)	一般質問
6日(木)	YouTube 映像配信中!
10日(月)	議案質疑・委員会付託
12日(水)	経済建設委員会
13日(木)	文教厚生委員会
14日(金)	総務委員会
21日(金)	討論・採決

場所:役場3階 議場
時間:一般質問は9:10~、その他は9:30~



東浦町議会ホームページも
ご覧ください。

<https://www.town.aichi-higashiura.lg.jp/gyosei/gikai/>

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

UD
FONT
by MORISAWA